

プレス金型設計システム

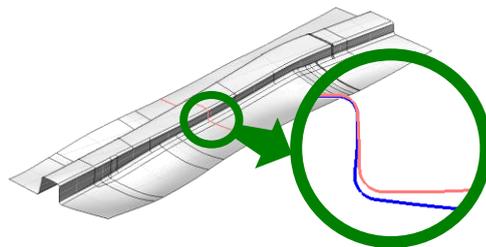
CADmeister PRESS

『CADmeister PRESS』は、工程検討から搬送ライン解析までデータの一気通貫を実現した3次元統合CAD/CAMシステムです。
データの一気通貫により、高品質データを衝とした金型づくりが可能です。

FORM-EX/モデリング・見込み変形支援機能

プレス金型特有の成形・精度見込み対策として、設計者が直感的な操作方法で面変形を行う手動変形機能や、製品面とSTLとの差分を参照して、見込み方向や押付け方向への面生成を行う自動変形系機能が実装されています。

また、負角解消面作成を目的とした機能や、設計変更前に見込んだ数々の情報を、設計変更後の形状へ織込みを可能とする機能も実装されており、実務に即したものとなっています。

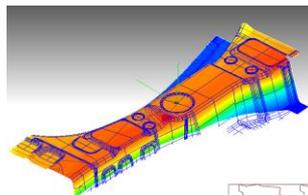


アンダーカット解消変形

DIE LAYOUT/ダイレイアウト設計

プレス金型で重要な加工方向の検討を容易にした「プレス方向定義」、「ピース穴中心線」等の初期検討機能、「ビード作成」等のダイフェースモデリング機能、「断面線作成」や「シンボル配置」等の図面化作成機能、初期検討に必要なプレスネ스팅機能を提供しています。

レイアウト設計の三次元化を支援する「3DDL」機能を提供し、型設計との連携を支援しています。



プレス方向定義
あたりタイミング

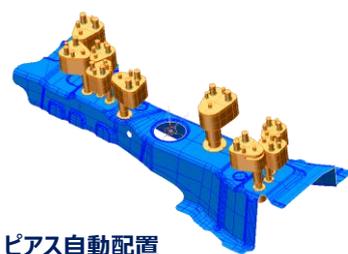
プレスネ스팅



PRESS/プレス金型構造設計

「裏肉面作成」、「セクダイ形状作成」、「鋳抜き穴作成」、「バックアップ逃がし」等のモデリング機能「標準部品呼び出し」、「部品配置」、「ピース自動配置」、「ボルト・ロック自動配置」等の設計支援機能、部品属性を利用した「部品表作成」や「風船作成」、CAMとの連携を考慮した「加工面色」等の設計データ活用機能を利用することで、高品質型構造データの作成とデータを衝とした金型づくりを支援いたします。

プレス金型設計用として、標準部品データも提供しております。トライアウト回数削減や金型メンテナンス向上に向けて実装している応力解析や金型撓み解析は「部品属性」の材質を参照する仕組みとなっています。専任者CAEとの連携機能も実装されています。

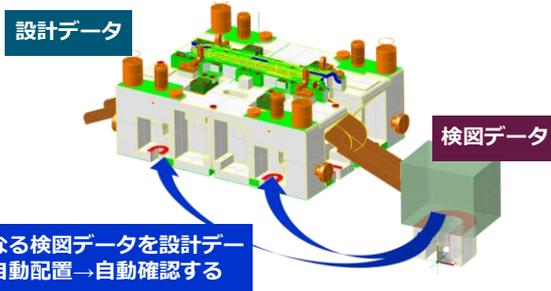


ピース自動配置

3DMODEL-CHECKER/3D検図

3Dデータの検図作業において、客観的な判断が可能なデータ計測や仕様確認を行います。正解となる検図データを設計データの該当部位に自動配置し、正誤判定を行うことで、検図作業の工数削減を目指します。

チェックリストや部品表がExcelフォーマットであれば、自動検図を行います。3Dデータの鋼材サイズを自動計測し、部品表に記載されたサイズと比較し、自動で合否判定を行う機能も搭載しています。



PRESS-SIM/簡易成形シミュレーション

成形解析分野で高評価を受けている株式会社JSOL様 JSTAMP/LTエンジンを組み込んだ簡易成形シミュレーションです。製品形状からブランク展開ラインや、トリム展開ラインの作成が可能のほか、板厚減少やシワ・ワレも求めることができます。



シワ・ワレ結果

お問い合わせ先：

UEL株式会社

本社	〒135-8560	東京都江東区豊洲1-1-1	03-5546-6600
北関東営業所	〒373-0851	群馬県太田市飯田町1005-2 太田東京海上日動ビル 4F	0276-46-7391
中部営業所	〒460-0008	愛知県名古屋市中区栄1-3-3 朝日会館 12F	052-559-7660
関西営業所	〒530-0011	大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB 26階	06-7178-0290

<https://www.biprogy-uel.co.jp/cadmeister/>
E-mail : cadmeister-box@biprogy-uel.co.jp

●記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
●掲載内容は予告なしに性能・仕様を変更することがあります。また商品およびディスプレイの色は印刷により実際と異なる場合があります。